

防災講話（1学年）

- 1 題材名 「防災について学ぶのはなぜ？」
- 2 講師 山形大学教職大学院 教授 村山 良之氏
- 3 日時 6月2日（木） 5・6校時
- 4 対象 1学年生徒，職員，保護者



- 5 ねらい 地震に関し，自分達が住む地域の状況について知り，防災について学ぶ意義を知る。

- 6 内容 長町の土地・地形・地盤，災害への心構え，備え，対応などについて具体的な写真などで示して頂き，そして震災を忘れないで伝えていくことの大切さを講演して頂いた。講演終了後「パネルディスカッション」を行い，振り返りを試みた。



熊本地震の話をつなぎ交ぜながら，長町利府断層のメカニズムを分かりやすく説明してくださいました。地震をただ怖いものにとらえるのではなく，しっかりと備えることで安心して生活できるようにしていこうと提案されました。

保護者の参加もあり，有意義な講演会になりました。



パネルディスカッションでは生徒からの感想や意見が活発に出されました。それに対し，講師の村山先生も丁寧に答えてくださいました。

